



## 防災フェス in 歌舞伎町



豊島出張所は、今後も各種イベントで自衛隊広報を実施し、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高めて、自衛官募集業務に繋げていくことを目指している。

「VR体験」及び「迷彩服等試着コーナー」を行い、多くの来場者に対して自衛隊の活動について紹介した。VR体験は順番待ちが出来るほど盛況であり、映像を見終わつた来場者は一様に興奮した表情を見せていた。試着コーナーでは、若者や家族連れなどが気に入った制服を着て隊員と記念写真を撮るなど、笑顔があふれていた。

自衛隊東京地方協力本部豊島出張所（所長 岩澤一陸尉）は9月7日、新宿区歌舞伎町シネシティ広場において、新宿警察署、新宿消防署の協力及び第1普通科連隊の支援を受け、一般社団法人歌舞伎町タウン・マネージメントと防災イベントを共催した。当日は最高気温35度を超える猛暑日の中、訪れた約3千人の来場者に対し、災害時に使用する装備品展示や防災に役立つ知識などのパネル展示のほか、車両展示や乗車体験を通して防災意識の高揚を図るとともに、警察・消防・自衛隊の活動に対する理解を促進した。



## 立川パートナーシップフェスタ2024に参加



自衛隊東京地方協力本部立川出張所（所長 星2陸尉）は9月14日、国営昭和記念公園ゆめひろばにおいて、「立川パートナーシップフェスタ2024」に自衛官募集相談員と連携し広報活動を行った。このイベントは、「災害に強いまちづくり」の実現に向け、立川警察署、立川消防署、東京都水道グループ、立川市役所、国立市役所等による合同訓練及び各種キャンペーンが行われた。会場では、救出救助訓練や警備犬訓練展示、消防・警察等の災害対策車両展示や展示ブースが行われている中、自衛隊が開設した広報ブースにおいては、災害派遣活動パネル展示や防災時に役立つロープワーク体験、チャレンジガチャガチャを設けて幅広い年齢層を集客した。中でも、ロープワーク「もやい結び」にチャレンジする大人の方が目立った。また、チャレンジガチャガチャは、小さな子供達に大人気で列が出来る程であった。そして、会場に用意されたスタンプラリーも好評で、来場者の方はそれぞれのブースで、防災のきっかけを楽しみながら学んでいた。

立川出張所は、今後も災害時の自助、共助をいろいろな場で発信するとともに、自衛隊の活動に対する理解と関心を高めていくとしている。

## トラックフェスタTOKYO2024に参加！



新小岩募集案内所では、今後も地域に根ざした活動を行うとともに、他機関と連携した広報活動を実施して防衛省・自衛隊に対する理解を深め、自衛官志願者の増大を図っていくとしている。

自衛隊東京地方協力本部新小岩募集案内所（所長 藤野一陸尉）は9月15日、渋谷区の代々木公園で開催された「トラックフェスタTOKYO2024」に東部方面衛生隊及び第1普通科連隊の支援を受けて、広報活動を実施した。このイベントは、国内物流の主役を担うトラック運送業界の果たす社会的な役割や、震災復興での警察・消防・自衛隊との連携の重要性を都民に認知してもらい安全安心な社会づくりに寄与することを目的として開催された。当日は、乗馬体験をはじめ、地震体験・緊急車両等の多彩な車両展示や交通安全教室等が行われている中、自衛隊が開設した広報ブースにおいては東部方面衛生隊の野外手術システム、第1普通科連隊の野外炊具1号、1号水タンクトレーラー及び偵察用オートバイの展示説明等を行った。多くの来場者が自衛隊車両に関心を寄せて、その大きさや性能に驚きの声をあげた。特に野外手術システム及び野外炊具1号では、その性能に驚き実際に説明会では試乗車中で記念写真を撮る等、酷暑の中であつたが、イベント終了まで大盛況で自衛隊に対する理解を促進することができた。

